

発表年月日：平成 29 年(2017 年)9 月 12 日

部局名：県民生活部  
所属名：県民活動生活課 県民活動・協働推進室  
担当者名：寺本、中村  
内線：3419  
電話：077-528-3419  
E-mail：npo@pref.shiga.lg.jp

団体名：（公財）淡海文化振興財団  
愛称：淡海ネットワークセンター  
担当：東  
住所：大津市におの浜 1-1-20  
電話：077-524-8440  
E-mail：office@ohmi-net.com

---

## 淡海ネットワークセンター設立 20 周年記念事業 表彰式・記念講演会の開催について

淡海ネットワークセンター（(公財)淡海文化振興財団）は、地域づくりやまちづくり、福祉、環境、文化等の様々な分野における県民の自主的で営利を目的としない社会的活動を、総合的に支援することを目的に設立され、20 周年を迎えました。

設立 20 周年を記念しまして、社会貢献活動団体等への表彰式および記念講演会を開催いたします。

### 記

- 日時 9月23日(土・祝日) 13時30分～16時30分
- 会場 ピアザ淡海（県立県民交流センター）207 会議室  
大津市におの浜 1-1-20
- 表彰の内容
  - 滋賀社会貢献活動知事表彰 2 団体  
滋賀県内において自主的な社会貢献活動（非営利活動）を展開し、社会的課題の解決に特に顕著な功績があった団体
  - 淡海ネットワークセンター大賞表彰 3 団体  
公益財団法人淡海文化振興財団の助成事業によって飛躍的に活動が進展し、地域課題の解決に特に顕著な功績があった団体
- 記念講演会  
講師：同志社大学社会学部教授 浦坂純子氏  
「＜普通に働く＞から＜普通にNPO＞へ  
—色々なヒトが様々なカタチで力を発揮する世界—」

## ■被表彰団体および功績内容

### ○滋賀社会貢献活動知事表彰

#### ◇認定特定非営利活動法人おうみ犯罪被害者支援センター

犯罪被害者やその遺族に対して犯罪被害に関する相談業務やその他の支援事業を先進的に展開し、県域レベルでの地域課題の解決に大きな役割を果たしてきた。県、県警察本部、裁判所、検察庁、社会福祉協議会や団体等との連携を密にし、被害者支援活動の充実に努めてきた。その実績は他のモデルとなるものであり、県内における自主的な社会貢献活動の推進に多大に寄与してきた。

#### ◇認定特定非営利活動法人びわこ豊穰の郷

赤野井湾の水質改善と豊かな生態系の復元をめざした活動を展開し、琵琶湖の環境保全に貢献してきた。ゲンジボタルの復活、目田川モデル河川づくり、オオバナミズキンバイ駆除など先進的で創意工夫ある活動に県域レベルで継続して取り組み、地域住民・他団体・行政等との連携にも努めてきた。その実績は他のモデルとなるものであり、県内における自主的な社会貢献活動の推進に多大に寄与してきた。

### ○淡海ネットワークセンター大賞表彰

#### ◇認定特定非営利活動法人マイママ・セラピー

0歳児を育児している母親を対象に、不安や心配ごとを解決するための健康教室や健康相談などの手法を用いて赤ちゃんの成長を参加者全員で学ぶ事業を実施した。また、産後間もない産婦の心身ケアをするためのレスパイトケアを行うとともに、陣痛が始まったり、破水したりした妊婦を安全に輸送する「ゆりかごタクシー」のシステムを構築し、ゆりかごタクシーは2015年に全県で実現させた。その実績は、他のモデルとなるものであり、安心して子どもを産み育てることができる社会づくりに多大に寄与してきた。

#### ◇認定特定非営利活動法人NPOぽぽハウス

遊びを通じて親と子が向き合うことの大切さを学ぶ場を提供するとともに、サークルの立ち上げ支援や相談、スタッフ養成講座の開設などを実現した。さらに、地域の諸団体等に対して子育てひろばの開催を働きかけ、軌道に乗るまで支援した。これらの事業は、障害児通所施設の運営・相談業務へと広がっている。さらに、団体の設立当初から行ってきた居宅介護支援は、デイサービスへと拡大している。その実績は、他のモデルとなるものであり、高齢者・障害児・子ども・保護者を、地域の中で支援する社会づくりに寄与してきた。

#### ◇一般社団法人比良里山クラブ

遊休農地（転作田）を利用して、赤シソなど農作物の栽培から収穫まで体験できる貸し農園(市民農園)「L-farm」を開園するとともに、獣害を受けない赤シソを原料に、安心安全なシソジュース Hira Perilla（ヒラペリラ）を商品化した。これらの事業は、同クラブの里山の保全事業や子どもの自然体験学習事業を資金面から支える事業であり、地域おこしの一翼も担った。団体では、Hira Perillaのファンを増やし、販売網を拡大しており、その実績は他のモデルとなるものであり、地域おこしに多大に寄与してきた。



# 表彰式・記念講演会

◇日時 2017 年 9月23日(土・祝日)

13:30~16:30

◇会場 ピアザ淡海(滋賀県立県民交流センター)207 会議室  
滋賀県大津市におの浜 1-1-20

淡海ネットワークセンターは、おかげさまで 20 周年を迎えました。これまでお世話になったみなさま、ありがとうございました。そして、これからも共に歩んでいただけるみなさま、よろしくお願ひいたします。記念事業を、初秋の琵琶湖畔で開催します。多くのみなさまのご参加をお待ちしています。

13:00より受付

13:30

◇来賓挨拶 滋賀県知事 三日月 大造 氏

◇20 周年記念社会貢献活動団体の表彰と活動発表

「滋賀社会貢献活動知事表彰」

「淡海ネットワークセンター大賞表彰」

15:10

◇記念講演

「〈普通に働く〉から〈普通に NPO〉へ

—色々なヒトが様々なカタチで力を発揮する世界—

同志社大学社会学部教授 浦坂 純子 氏

◇参加者のみなさんとの意見交換

17:00

◇ 交流会 (なぎさの WARMS)

◇参加費 表彰式&記念講演会(13:30~16:30)⇒ 無料  
交流会(なぎさの WARMS 17:00~) ⇒ 3,000 円

◇定員 表彰式&記念講演会 ⇒ 70 名(先着順)、 交流会 ⇒ 30 名(先着順)

◇参加申込 裏面にある申込先に必要事項を記入の上、FAX もしくは E-mail でお申し込みください。

## 20 周年を迎えて

特定非営利活動促進法が制定されて 19 年、淡海ネ

ットワークセンターを設立して 20 年となりました。NPO や中間支援組織は、社会を変えるセクターとして期待され、そこに関わった人たちのキャリアが形成

され、充実した生き方にもつながってきました。

20年を振り返ると、“この指とまれ”で始まったNPO活動ですが、これからは多様な人々の受け入れが求められてくるでしょう。また、中間支援組織は、みんなが力を寄せ合い、さらに力を貸していただけるプラットフォームをつくっていくことが必要なのではないでしょうか。

NPOセクターをもう一段成長させる新たな出発点を迎え、社会の期待に応える「覚悟」についてみんなと一緒に考えていきましょう。

### 滋賀社会貢献活動知事表彰

滋賀県内において自主的な社会貢献活動（非営利活動）を展開し、社会的課題の解決に貢献した団体について、知事表彰を行います。

### 淡海ネットワークセンター大賞表彰

淡海ネットワークセンター設立 20周年を記念し、財団の助成事業によっ



て飛躍的に活動が発展し、地域課題の解決に特に顕著な功績のあった団体を表彰します。

表彰の対象は次に掲げる団体の中から選考します。

(1) 2002年度から2010年度までのおうみNPO活動基金等助成先団体

(2) 2011年度から2016年度までの未来ファンドおうみ助成事業助成先団体

### 記念講演の講師プロフィール

浦坂 純子 氏

(同志社大学社会学部教授)

大阪府生まれ。専門は労働経済学。労働市場の流動化を背景に、労働者が生涯にわたって様々な移動を繰り返しつつ持続的にキャリアを形成する過程を、学校、企業、NPO、創業、インターバルなどのキャリアステージを拠点に分析し、社会における適材適所の達成を考究。主著『あなたのキャリアのつくり方-NPOを手がかりに』『なぜ「大学は出ておきなさい」と言われるのか---キャリアにつながる学び方』(いずれも筑摩書房) 他。



9/23 実施

20周年記念団体表彰・記念講演・交流会

FAX参加申込書

ファクス : 077-524-8442

お名前			
表彰式& 記念講演	参加 ・ 不参加	交流会	参加 ・ 不参加
連絡先	TEL :		
	e-mail :		
お住まいの市町名		所属等	

※ご記入いただいた個人情報は、淡海ネットワークセンターの事業以外に使用いたしません。

### ■ お問い合わせ・お申込先

淡海ネットワークセンター (公益財団法人 淡海文化振興財団)

〒520-0801 滋賀県大津市におの浜 1-1-20 (ピアザ淡海 2F) 電話 : 077-524-8440

e-mail office@ohmi-net.com ホームページ <http://www.ohmi-net.com/>